

越谷市議会議員

ほそかわ

細川たけし

KOSHIGAYA City Council member
HOSOKAWA Takeshi
City Council report

市議会レポート

No.10
平成27年
秋号



〒343-0022

越谷市東大沢1丁目12-15

カンピジャーノ 201

TEL/FAX 048 (971) 3890

公式HP <http://hosokawa-takeshi.com>

Eメール info@hosokawa-takeshi.com

新しい
転居先です

◆◆ご挨拶◆◆

秋冷の候、皆さまご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より議員活動に関しましてご理解・ご協力いただきまして誠にありがとうございます。

9月9日、10日の台風18号では多くの世帯で床上・床下浸水の被害が発生しました。被害に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げます。

4月におこなわれました市議会議員選挙から半年が過ぎました。この間、市議会においては、建設常任委員会副委員長を拝命し、また議会運営委員会にも所属をいたしました。

そして、6月定例会では市政に対して一般質問をおこない、9月定例会では決算特別委員会の委員として平成26年度の越谷市決算について数多くの質疑をいたしました。詳しくは今レポートの内容をご覧ください。

冷え込む日が増えてきました。体調を崩さぬようお身体には充分お気を付けてください。



(北越谷駅前にて)

▶▶▶「平成27年9月 関東・東北豪雨」への対応

9月9日～10日にかけての台風18号の影響による豪雨では越谷市内に多くの水害被害をもたらしました。被災された皆さまへは改めまして心よりお見舞い申し上げます。

私、細川は冠水が発生した翌日に冠水箇所等の調査を実施。9月14日にはそれらを踏まえた「治水対策強化要望書22項目」を会派より高橋^{たかはし}越谷市長へ提出いたしました。



(排水ポンプの調査)



(9月14日、市長へ要望書提出)

「治水対策強化要望書22項目」概要

- *市民に対し台風18号の影響における行政の対応、ポンプの稼働、被害の各状況の説明をおこなってほしい
 - *非常用(仮設)ポンプの保有台数の増設や位置配置の再検討
 - *洪水ハザードマップ同様、今回の被害状況を反映させた内水ハザードマップを市民全世帯に配布してほしい(内水:市内にある河川や水域のこと)
 - *避難警報をはじめ、道路の通行止め箇所、利用不可駅、ポンプ稼働状況などの情報発信を強化してほしい(防災無線、Cityメール、災害用ホームページ、twitter、広報車両、消防車両等)
 - *水が引いた後の消毒対応を迅速におこなってほしい
 - *地下貯水池の更なる設置など河川への排水抑制対策を検討してほしい
 - *「せんげん台駅」前の内水対策を強化してほしい
- など多くの要望を市長へお伝えしました。

越谷市議会議員として、市民の皆さまへの更なる治水対策をお約束いたします。

〈災害見舞金のお知らせ〉

従来の1万円から3万円へ!

床上浸水世帯(住家)へのお見舞い金増額が9月議会にて可決されました。被害に遭われた方は市役所へご相談ください。

細川たけしの9月定例会・決算 特別委員会質疑

決算特別委員会

決算特別委員に細川 威 議員が選出され、様々な角度から行政に対し質疑いたしました。

一般会計では、決算額での歳入は約 936 億円であり、歳出は約 902 億円でした。また、特別会計では歳入が約 672 億円で歳出が約 634 億円でした。合計すると、歳入が約 1609 億円、歳出が 1542 億となります。

*健全化判断比率では、実質赤字比率及び連結実質赤字比率ともに黒字でした。また、実質公債費比率は 9.0%であり、前年度より 0.7 ポイント減少しています。将来負担比率も 8.5 ポイント減少し、65.9%となっています。



(決算特別委員会にて)



会期 9月1日～25日

「開かれた議会」を目指し、越谷市議会では本会議のネット中継をおこなっております。是非、ご覧ください。
<http://www.koshigaya-city.stream.jfit.co.jp/>
 「越谷市議会ホームページ議会中継」

Q 平成 26 年 4 月の消費税 8% 化。増税分の 3% について越谷市の歳入にどのような影響がありましたか？

A 歳入で 3% 分の約 5 億 4,000 万円の増額がありました。この増額分は主に社会保障に充てられています。特に「社会福祉」、「社会保健」、「保健衛生」分野へ充てられています。

Q 新設される大沢地区センターの建設費等とスケジュールは？

A 建物本体で 17 億 4,000 万円、解体費や備品等で 3 億 4,000 万円、合計 20 億 8,000 万円の予定です。完成時期については第 4 次総合振興計画後期基本計画に盛り込みます。
 (予算・日程は平成 27 年 9 月時点のもの)

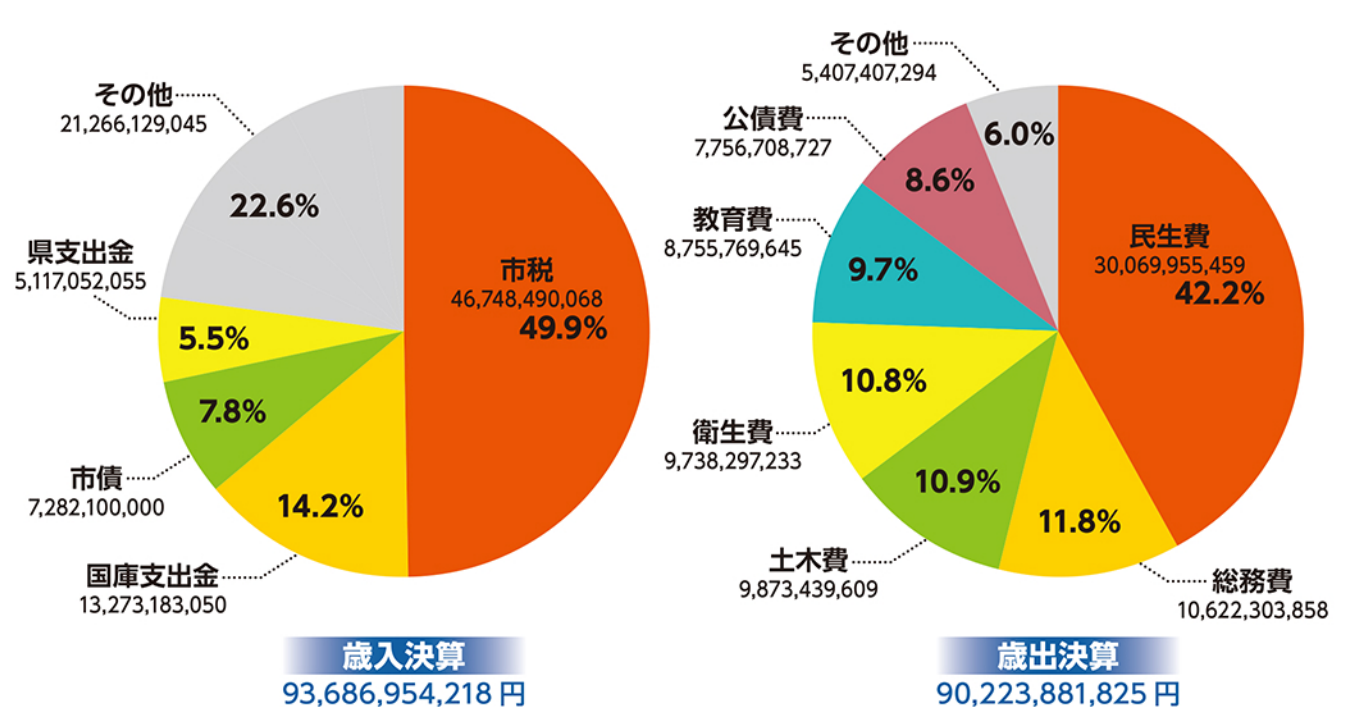


(地区センター・パース図)

Q 国民健康保険について。平成 26 年度、毎年増加する医療についてどのような対策を実施していますか？

A 医療費増加の主な要因は国保加入者の高齢化と考え、特定検診や特定保健指導の受診向上により、病気の早期発見・早期治療に結びつけ医療費の抑制を図っています。また、調剤についてもジェネリック医薬品の普及を図っております。また特定健診通知をハガキや電話などおこなうなど、更なる受診向上を目指しています。

平成 26 年度一般会計決算 概要 (単位: 円)



(決算特別委員会の様子)

いずれの指標も早期健全化基準を下回っていますが、将来負担比率等については他の自治体と比較すると低い数値ではありません。今後もこれらの指標について注意を払う必要があります。

※健全化判断比率：市町村の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するためのもの

その他おこなった質疑

- ・フィルムコミッションについて
- ・ふるさと納税について
- ・市役所職員の研修について
- ・自治会振興事業（主に助成金）について
- ・児童館（コスモス・ひまわり）の運営について など

建設常任委員会の質疑

Q 越谷市の鳥にもなっているシラコバト。9月の補正予算でシラコバト飼育舎設置工事が計上されていますが、どのような経緯で工事をおこなうようになったのですか。また完成時期は？

A 埼玉県でシラコバト保護計画に参加をしました。県からも補助金が出ています。現在越谷市で飼育しているシラコバトの総数は 11 羽。平成 26 年度では 2 羽の孵化に成功しています。飼育舎は来年の 3 月までには完成させる予定です。

◆中核市移行に伴う現状及び今後の取組について

中核市に移行して埼玉県から 2,024 項目の事務が移譲されました。その中でも新たに設置した保健所事務と保健衛生行政に関する事務が 1,314 項目におよびます。中核都市となったことにより、市民の皆さまにより一層身近できめ細かなサービスを提供するよう事務を執りおこないます。

◆自然災害時における越谷市の対応について

東日本大震災や竜巻災害等の教訓を踏まえ、引き続き地域の防災活動を支援するとともに、防災関連情報の積極的な提供など自助・共助・公助を柱とした災害に強いまちづくりを推進していきます。

また、地区との協働による総合防災訓練に取り組んでいきます。

◆高齢者に対する投票環境の整備について

投票所の施設面の工夫としてバリアフリー化を進めています。また、投票に来られた高齢者や体の不自由な方々に対しては、職員の補助や誘導など人的介助を積極的におこなうよう指示しています。

そして、法律に障害の程度が合致する場合には郵便投票制度を活用することができます。また、都道府県が指定をした病院あるいは老人福祉施設で不在者投票がおこなえる制度もあります。



▶▶ 越谷市議会における安全保障関連法案について

越谷市議会では安全保障関連法案に対し「十分な説明と慎重に審議を求める」旨の請願（6月定例会）、及び議員提出議案（9月定例会）が提出をされました。当会派は全員賛成をし、また私が本会議にて「憲法違反の疑いがある・国民の十分な理解が得られていない・国会での答弁が不明瞭等」の見解から賛成の立場より討論をおこないました。しかし残念ながら、請願・議案とも賛成少数で否決されました。私がおこなった討論の主な内容は下記の通りです。

- *多くの憲法学者や内閣法制局長官経験者らが表明しているように、この法案は憲法違反の疑いがある。
- *多くのデモや世論調査からも分かるように、国民の多くがこの法案に対し説明不足であると表明している。
- *武力行使の新三要件は便宜的・意図的な憲法の解釈変更であり、立憲主義に反すると言わざるをえない。また、新三要件に基づく存立危機事態は定義が極めてあいまいで、不明瞭である。
- *戦後70年間、歴代内閣が積み上げてきた憲法解釈を、国民への説明もなく、国会での審議もなく、一内閣の独断で変更してしまったことに危機感がある。
- *10本の法案を一つにまとめて提出をしたことで、大変わりづらく、また審議時間が十分であるとは言えない。

この法案は市民・国民にとって大変重要な法案であり、多くの疑問点や問題点を残したままです。今後どのようなかたちで運用されていくのか、更なる注視が必要です。



細川 威 (ほそかわ たけし) 38 歳
 役職：建設常任委員会 副委員長
 議会運営委員会委員
 東埼玉資源環境組合議員

昭和 52 年 7 月生まれ
 弥栄小学校、北陽中学校、獨協埼玉高校、東海大学工学部、北陸先端技術大学院大学 卒業
 細川律夫事務所を勤務を経て、平成 19 年越谷市議会議員初当選。平成 27 年越谷市議会議員選挙 2 度目の当選。住まいを東大沢に移す。

細川たけし市議会レポート No.10
 平成 27 年秋号
 発行 平成 27 年 10 月
 発行人 細川たけし
 制作発行 細川たけし事務所

細々と更新中!

▶▶▶▶▶『ヨメブログ』

細川たけしの日々の生活を嫁が独自の視点で描写。是非、ご覧ください!
<http://blog2.hosokawa-takeshi.com/>